

株式会社まちづくり川越 (埼玉県川越市)

川越市の更なる活性化を実行するためのまちづくり会社

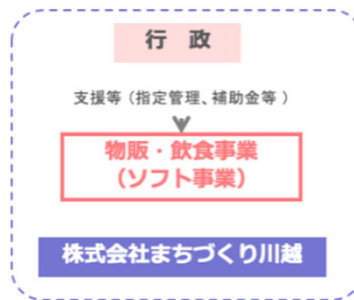
Basic information

法人設立年月日	2010年
指定年月日	2012年
資本金等	35,000千円
株主・構成団体等 (出資割合)	川越市 (14%) 川越商工会議所 (7%)
職員数	56名 (うち正社員5名)

■法人の紹介

川越市の更なる活性化を実行するためのまちづくり会社。川越市や川越商工会議所をはじめとした各種団体と連携しながら、川越のまちづくりを推進しています。

■官民連携による事業推進体制



川越市や川越商工会議所をはじめとした各種団体との連携

■活動エリア (約265ha)

川越市全体および中心市街地 (約265ha)



Project

1 川越市産業観光館指定管理事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■酒蔵を改修した国登録有形文化財

地域で育まれた食や特産物の提供 (飲食・物販)、各種イベントの企画運営、市民の文化活動の場の提供、地域情報・観光情報の発信を行い、市民や観光客の憩いの場となる施設として運営。



2 川越市中心市街地活性化協議会

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■川越市の中心市街地を活性化

平成20年に設立された、川越市中心市街地活性化基本計画およびその事業に必要な事項のほか中心市街地の活性化の総合的かつ一体的な推進に関し必要な事項について協議を行う協議会の事務局。



Hot topic

■三密対策のwithコロナの観光マップ作成

川越駅および本川越駅観光案内所のスタッフが観光案内経験を活かし、新型コロナウイルスの感染予防を目指した三密を避けた新しい観光マップを作成いたしました。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結	✓	2012年8月7日
⑤都市再生整備歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

3 観光案内所運営事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■埼玉県唯一のJNTOカテゴリー2観光案内所

川越観光の玄関口となる川越駅観光案内所や本川越駅観光案内所の運営。両観光案内所はJNTO(日本政府観光局)が認定する埼玉県で唯一のカテゴリー2外国人観光案内所。



<https://www.machikawa.co.jp/>
<http://www.k-machinaka.jp/>